
大阪市

こども・子育て支援に関するニーズ調査

報 告 書

令和6年(2024年)3月

大 阪 市

目 次

第 1 章 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査方法と回収状況	1
3 報告書の見方	1
第 2 章 就学前児童用調査の結果	2
I. 回答家庭のプロフィール	2
1 居住区〔問 1〕	2
2 回答者〔問 2〕	3
3 こどもの年齢〔問 3〕	3
4 世帯のこどもの人数・末子の年齢〔問 4〕	4
5 家族との同居・近居の状況〔問 5〕	5
6 あて名のこどもの子育てや教育を主にしている人〔問 6〕	6
II. こどもの育ちをめぐる環境について	7
1 日頃、お子さんの面倒をみてもらえる人の状況	7
2 子育てや教育についての相談先	10
III. 保護者の就労状況について	12
1 就労状況	12
2 1 週当たりの就労日数・1 日当たりの就労時間	14
3 就労する保護者が家を出る時間及び帰宅時間	17
4 パート・アルバイト就労者のフルタイムへの転換希望	19
5 就労していない保護者の就労希望	20
IV. 平日（月曜日から金曜日）における定期的な幼稚園や保育所などの利用について	26
1 幼稚園や保育所、認定こども園などのこどもを預かる施設やサービスの平日での定期的な利用状況	26
2 幼稚園や保育所、認定こども園などのこどもを預かる施設やサービスの平日の定期的な利用希望	51
3 幼稚園の強い利用希望の有無	72
4 幼稚園や保育所などの土曜日、日曜日・祝日、長期休業中の利用希望	73
V. こどもが病気になったときの対応について	81
1 この 1 年間にこどもが病気やけがで、幼稚園や保育所、認定こども園などを利用できなかったことの有無	81
2 こどもが病気で幼稚園や保育所などを利用できなかった場合の対処方法	82
VI. 幼稚園や保育所などの不定期な利用や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について	90
1 こどもを預かるサービスの不定期な利用状況	90
2 一時預かりの利用希望	95
3 こどもを泊りがけで預かるサービスの利用希望	101
4 「こども誰でも通園制度」の利用意向	105
VII. 地域の子育て支援サービスの利用等について	109

1	地域子育て支援拠点事業などの利用状況・利用希望	109
2	利用者支援専門員の認知・利用状況・利用希望	113
3	市が実施する子育て支援サービスなどの認知・利用状況・利用希望	115
VIII.	4歳以上のこどもの小学校就学後の放課後の過ごし方について	123
1	こどもが小学校低学年の間に、放課後過ごさせたい場所	123
2	児童いきいき放課後事業（「いきいき」活動）・留守家庭児童対策事業（学童保育）の土曜日、日曜日・祝日の利用希望	127
3	児童いきいき放課後事業（「いきいき」活動）・留守家庭児童対策事業（学童保育）の長期休業期間中の利用希望	132
IX.	子育てを支援する生活環境の整備について	136
1	こどもとの外出時に困ること	136
2	こどもの遊び場に関する満足度	138
3	こどもの遊び場について日頃感じること	139
X.	子育てに対する意識について	141
1	子育ての楽しさや負担感の程度	141
2	子育てに関する悩みや気になること	145
3	子育てに対する地域の人や社会からの支えへの評価	148
XI.	育児休業など、仕事と子育ての両立について	151
1	育児休業の取得状況	151
2	育児休業後の職場復帰状況	153
3	育児休業の取得期間	154
4	3歳まで休暇を取得できる制度があった場合に希望する取得期間	156
5	希望の時期に職場復帰しなかった理由	157
6	育児休業を取らなかった理由	160
7	こどもと一緒に過ごす時間	162
8	1日当たりの家事時間	164
9	仕事と子育てを両立させる上で大変なこと	165
10	市・区に対して充実してほしい子育て支援サービス	167
第3章	就学児童用調査の結果	170
I.	回答家庭のプロフィール	170
1	居住区〔問1〕	170
2	回答者〔問2〕	171
3	こどもの学年〔問3〕	171
4	世帯のこどもの人数・末子の年齢〔問4〕	171
5	家族との同居・近居の状況〔問5〕	172
II.	こどもの育ちをめぐる環境について	173
1	日頃、お子さんの面倒をみてもらえる人の状況	173
2	子育てや教育についての相談先	176
III.	保護者の就労状況について	177
1	就労状況	177
2	週当たりの就労日数・1日当たりの就労時間	178

3	就労する保護者が家を出る時間及び帰宅時間	180
4	パート・アルバイト就労者のフルタイムへの転換希望	181
5	就労していない保護者の就労希望	182
6	就労していない保護者が今後働きたい理由	186
7	現在働いていない理由	186
IV.	「放課後の居場所を提供する事業」の利用状況と今後の希望について	187
1	「放課後の居場所を提供する事業」の利用状況	187
2	「放課後の居場所を提供する事業」の平日、土曜日、日曜日・祝日、長期休業日の利用状況と利用時間	188
3	「放課後の居場所を提供する事業」を利用している理由	210
4	「放課後の居場所を提供する事業」に希望すること	212
5	「放課後の居場所を提供する事業」を利用していない理由	218
6	「放課後の居場所を提供する事業」を利用していない人の今後の利用希望	220
7	「放課後の居場所を提供する事業」の利用を希望する頻度と時間帯	221
8	「放課後の居場所を提供する事業」をたまに利用したい理由	243
9	小学4年生以降の放課後の過ごし方	244
V.	病児・病後児の対応について	247
1	こどもが病気やけがで「放課後の居場所を提供する事業」に参加できなかった場合の対処方法	247
2	病気のこどものための保育施設などの利用希望	252
3	病気のこどものための保育施設で希望するサービス	254
4	病気のこどものための保育施設を利用したくない理由	255
VI.	不定期な一時預かりについて	257
1	一時預かり等のサービスの利用状況	257
2	こどもを「泊りがけ」で預かるサービスの利用希望	260
VII.	こどもが心身ともに健やかに成長するための取組について	262
1	平日の放課後および休日のこどもの過ごし方	262
2	地域のグループ活動やイベントの参加状況	264
3	地域のグループ活動やイベントに参加していない理由	266
4	こどもにとってさまざまな体験活動に参加しやすい環境であるか	266
5	「こども 夢・創造プロジェクト」について	267
6	こどもの遊び場に関する満足度	269
7	こどもの遊び場に日ごろ不満に感じる点	270
VIII.	子育て全般について	271
1	こどもが巻き込まれる事故や犯罪が増加していると感じるか	271
2	子育ての楽しさや負担感の程度	272
3	子育てに関する悩みや気になること	274
4	子育てに対する地域の人や社会からの支えへの評価	276
IX.	仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）について	278
1	こどもと一緒に過ごす時間	278
2	1日当たりの家事時間	279
3	仕事と子育てを両立させるうえで大変なこと	280

4 仕事と生活の調和が図られていると感じるか	282
IX. 行政サービスへの要望について	283
第4章 若者意識調査の結果	285
I. 回答者のプロフィール	285
1 居住区〔問3〕	285
2 性別〔問1〕	286
3 年齢〔問2〕	286
4 職業〔問4〕	287
5 同居者〔問5〕	288
II. 毎日の生活について	290
1 起床時間	290
2 朝食の摂取状況	292
3 就寝時間	293
4 外出の習慣	295
5 ふだんから家にいる状態となった年数	297
6 ふだんから家にいる状態が続くようになった年齢	299
III. 余暇活動について	300
1 自由な時間を一緒に過ごす相手	300
2 自由な時間を過ごす場所	302
3 自由な時間の過ごし方	304
4 参加している活動	306
5 活動の参加頻度	308
6 活動に参加しない理由	309
7 今後参加したい活動	310
8 体験したことのある活動とプラスになったと感じる活動	312
9 今後参加してみたいこどもの健全育成のための活動	315
IV. メディア利用について	317
1 情報入手時によく利用するもの	317
2 利用したことのあるインターネットサービス	319
V. 友人関係について	321
1 ふだん一緒に遊んだり連絡することが多い人	321
2 友人との関係	323
VI. 回答者自身について	326
1 社会生活や日常生活を円滑に送ることができていなかった経験	326
2 社会生活や日常生活を円滑に送ることができていなかった最大の原因	327
3 社会生活や日常生活を円滑に送ることができていなかった理由	328
4 自身のコミュニケーションについて	336
5 家族以外で考え方や感じ方を理解してくれる人の有無	338
6 悩みや心配ごとの有無	339
7 悩みや心配ごとの内容	340
8 悩みや心配ごとの相談相手	342

9	ふだんのからだや気持ち	344
10	役割について期待されていると感じる人	346
11	社会や地域の人のために役に立ちたいと思うか	348
VII.	相談窓口（機関や事業）について	349
1	こども・若者を対象とした相談窓口（機関や事業）の認知度	349
VIII.	生き方や人生観について	351
1	「大人になった」と自覚しているか	351
2	「大人になった」と自覚したきっかけ	352
3	「大人になる」とはどのようなことか	354
4	自分自身について	356
5	自分がかげがえのない存在だと思うか	358
6	自分自身に誇れるもの	359
7	理想とする生き方について	361
8	将来の夢の有無	363
9	将来の夢を実現するための努力	364
10	将来の夢のために現在準備していること	365
11	働く目的	367
12	職業に対する考え	369
13	結婚の有無	371
14	今後の結婚意向	372
15	こどもをもつことの意向	373
16	こどもをもちたいと思う理由	374
17	こどもをもちたいと思わない理由	376
18	女性が職業をもつことについて	377
IX.	地域への愛着について	379
1	現在住んでいるところの愛着度	379
2	現在住んでいるところが好きな理由	380
3	現在住んでいるところが好きではない理由	382
4	居住年数	384
5	大阪市の継続居住意向	385
X.	学校の経験について	386
XI.	こどもの健全育成のために優先して実施すべき施策	390

